

Yamato

デジタル体重計

DP-7700PW-F/FS

取扱説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要などきにお読みください。

はじめに

この度は、デジタル体重計DP-7700PW-F/FSをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このはかりは、病院・学校・介護施設など幅広い施設でお使いいただけます。また、Felica通信機能が搭載されており、Felica機能付きのスマートフォンをお持ちの方は、専用のアプリをダウンロードすることでスマートフォンにて健康管理を行うことができます。

この“DP-7700PW-F/FS”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目 次

	頁
1章 ご使用前にお読みください	
1-1 安全に正しくお使いいただくために	3
1-2 使用上の注意とお願い	5
1-3 このような機能があります	7
1-4 製品の構成	8
1-5 各部の名称	8
1-6 はかりの性能を維持させるために	9
2章 ご使用前の準備について	
2-1 組み立て時の注意事項	10
2-2 設置場所について	10
2-3 電池のセット方法について	10
2-4 ACアダプタのセット方法について	10
2-5 表示部及びキー部について	11
3章 基本操作（通常モード）について	
3-1 体重のはかりかた	12
3-2 風袋引きのしかた／取り消しかた	12
(1) プリセット風袋引き（あらかじめ決まった質量を引きます）	12
(2) ワンタッチ風袋引き（はかりに直接載せた質量を引きます）	13
3-3 目量の切り替えかた	
(1) ひょう量120kg・目量0.02kgでご使用される場合	13
(2) ひょう量200kg・目量0.05kgでご使用される場合	13
3-4 表示固定機能について	14
3-5 電池交換のタイミングについて	14

目 次






	頁
4章 ユーザパラメータについて	
4-1 ユーザパラメータについて	15
4-2 ユーザパラメータの設定のしかた	15
4-3 ユーザパラメータ表	15
5章 健康管理モードについて	
5-1 健康管理モードについて	18
5-2 個人データを設定する／呼び出す	18
5-3 測定する	19
5-4 BMIの判定表	19
6章 医療機器連携モードについて	
6-1 医療機器連携モードについて	20
6-2 個人データを設定する／呼び出す	20
6-3 測定する	21
6-4 体脂肪率の判定表	21
7章 Felica通信機能について	
7-1 Felica通信機能について	22
7-2 Felica通信機能の使いかた	22
8章 その他	
8-1 オプションについて	24
8-2 エラー表示について	24
8-3 仕様書	29
8-4 外観寸法図	31

1-1 安全に正しくお使いいただくために





ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の方々への危害や財産の損害を防止するためのものです。また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	禁止	してはいけないことを表しています。
	強制	しなければならないことを表しています。

●この製品のご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

	危険	
	：感電事故を避けるために	<p>(1) ACアダプタのコードは、足、運搬車などの車輪で踏まないようにしてください。</p> <p>(2) 指示部等ネジ止め部は、絶対に外さないでください。</p> <p>(3) ACアダプタの抜き差しは、ACアダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。</p>
	：爆発、引火事故を避けるために	<p>防爆機能を備えておりません。</p> <p>可燃性ガス、危険物等の存在する場所での使用は避けてください。</p>
	：火災、感電事故を避けるために	<p>万一煙が出ている、異臭がする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。</p> <p>煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。</p>

警告

-  : 不安定な場所で使用しない。


傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。
台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。

-  : 計量部カバーを持って持ち上げない。

計量部カバーが外れ、はかりが人の足の上などに落下し、負傷する恐れがあります。

-  : はかりの隙間、穴などに指を入れない。

ケガ、故障の原因になります。

-  : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。

毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。

注意

-  : 指定以外の電池を使用しない。

電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。

-  : 電池を火や水の中に入れてたり、加熱したりしない。


破裂する可能性があります。

-  : 電池の極性は指示通りに装着してください。

液漏れ、破裂する可能性があります。

-  : 電池をなめたり口に入れない。

電池を小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

-  : 電池が切れたまま放置しない。

電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。

-  : はかりを落とさない。

故障の原因になります。

-  : はかりの分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、
以後のサービスを受けられなくなる場合があります。

-  : はかりに水をかけない。

はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

1-2 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (5) シンナー・ベンジン等では拭かないでください。
- (6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手等を負傷する危険があります。
- (7) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機等）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 $-10^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ ，30%RH \sim 85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高湿度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫等の冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

●電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池またはニッケル水素電池（充電電池）を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れサインが表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、4本全て新しい電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 乾電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) ACアダプタ使用時は、必ず乾電池をはかりから取り外してください。乾電池との併用は絶対しないでください。
- (6) ニッケル水素電池をご使用の場合は、必ずユーザパラメータの設定#25を001に変更してください。
変更せずに使用されると、電池の寿命が短くなるなど性能の劣化を起こす場合があります。
- (7) ニッケル水素電池をご使用の場合は、電池に付属の取扱説明書記載の注意事項などをよくお読みになり、特に使用環境、使用温度などを遵守した上でご使用ください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) 本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

●廃棄について

- (1) 本製品を廃棄する場合
本製品は、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロファンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

始業時点検のお願い

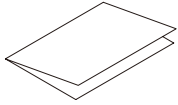
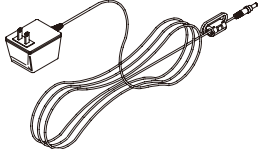
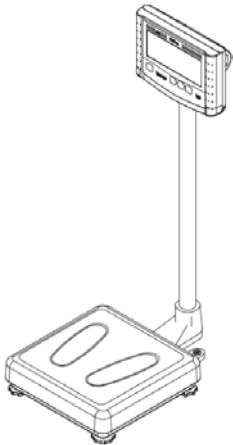
計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

1-3 このような機能があります

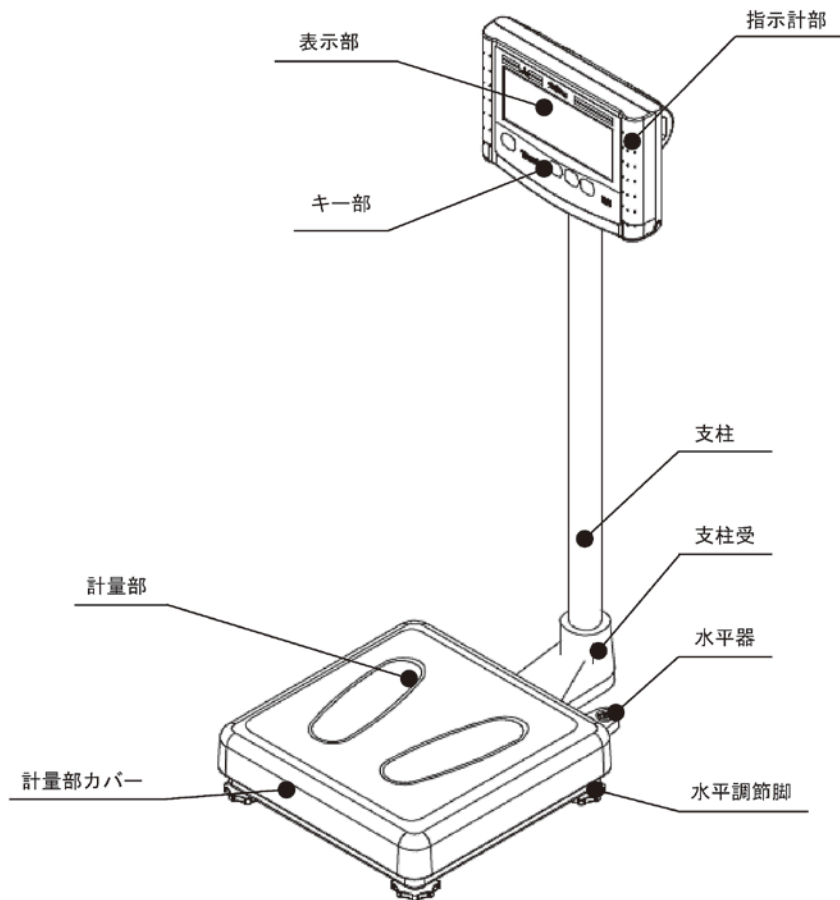
デジタル体重計DP-7700PW-F/FSには、下記のような機能があります。目的に応じてお役立てください。

目 的	方 法
【プリセット風袋引き機能】 あらかじめ洋服の質量を引いておきたい	零点の状態では風袋キーを押すと、風袋引き量設定画面が表示され、あらかじめ洋服の質量を引くことができます。
【ワンタッチ風袋引き機能】 赤ちゃんを抱っこして赤ちゃんの体重をはかりたい	最初に大人が体重計に乗り、その状態で風袋キーを押すと大人の体重が風袋引きされ、その後、赤ちゃんをはかりの上で抱っこすれば、赤ちゃんだけの体重をはかることができます。
【目量切替機能】 細かい単位ではかりたい／200kgまではかりたい	健康管理キーを押しながら風袋キーを押すと、120kg/20gまたは200kg/50gの精度に切り替えることができます。
【表示固定機能】 測定値を固定したい／固定したくない	零点表示の状態ではON/OFFキーを押すと表示固定が有効になったり（LED点灯）、解除されたり（LED消灯）します。
【標準体重表示機能】 標準体重を知りたい	健康管理モードまたは医療機器連携モードで個人データを設定すると、体重測定前に標準体重が表示されます。
【BMI表示機能】 BMIを知りたい	健康管理モードまたは医療機器連携モードで個人データを設定すると、体重確定後にBMIが表示されます。
【脂肪変化量表示機能】 前回からの脂肪変化量を知りたい	健康管理モードまたは医療機器連携モードで個人データを設定すると、2回目以降の測定より、体重確定後に健康管理キーを押すことで脂肪変化量が表示されます。
【体脂肪量・体脂肪率表示機能】 体脂肪量や体脂肪率を知りたい	医療機器連携モードで個人データを設定し、さらに医療機器で測定した除脂肪量を入力すると、体重確定後に健康管理キーを押すことで体脂肪量と体脂肪率が表示されます。
【Felica通信機能】 測定結果をスマートフォンに送りたい	Felica通信機能が搭載されたスマートフォンの場合、専用アプリをダウンロードすれば、体重確定後に端末をIC通信マークにかざすだけで、測定結果をスマートフォンに取り込むことができます。
【Felica通信機能】 体重変化をグラフで見たい	Felica通信機能が搭載された端末の場合、専用アプリをダウンロードすれば、過去4ヶ月分の体重変化をグラフで確認することができます。
【オプション機能】 測定結果を印字したい／PCに取り込みたい	ジャーナルプリンタ、Bluetooth™無線プリンタ、USBメモリなど各種オプション機能を付属することで、測定結果を印字したり、パソコンに取り込んだりすることができます。

1-4 製品の構成

付属品	はかり本体	オプション
<p>●取扱説明書、保証書</p>  <p>●ACアダプタ</p> 		<p>工場出荷時に別途付属 「8-1. オプションについて」参照</p>

1-5 各部の名称



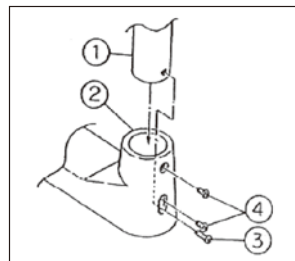
1-6 はかりの性能を維持させるために

- 計量部カバーを洗浄する場合は、直接はかりに水はかけず湿った布などで汚れを拭き取ってください。布などを湿らす際、海水、汚れた水、不純物の入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。万一、誤って分解したときは、必ずご購入された販売店または弊社へ連絡願います。
- はかりを落としたり、テーブルなどの固いものに当てたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。パッキンに異物が付着すると、防水性を損なう原因になることがあります。
- 電池交換後、ケースは確実に締めてください。
- 表示部、キー部、ゴム部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

2-1 組み立て時の注意事項

支柱の取り付けかた

1. 支柱①を支柱取り付け台②に差し込んでください。
2. ネジ③を支柱①の抜け止め穴に合わせて締め込んでください。
3. ネジ④を締め込んで支柱①を固定してください。



2-2 設置場所について

はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。

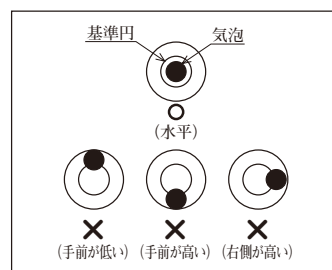
水平でないと、正しい計量できません。

また、がたつきがあっても正しい計量できません。

※注意) はかりは傾いた床に置かないでください。

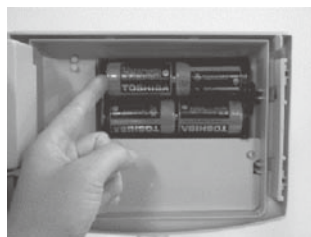
(水平調節できる範囲を超える場合)

はかりには、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心に来るよう水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください。(右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります)



2-3 電池のセット方法について

- ① 指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
- ② ケースを開けると単1乾電池4本がありますので、乾電池を交換してください。
 - 注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。
使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。
 - 注2) 性能の異なる乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池など)を一緒に使用しないでください。



2-4 ACアダプタのセット方法について

指示計下部にACアダプタのプラグをしっかりと差し込んでください。

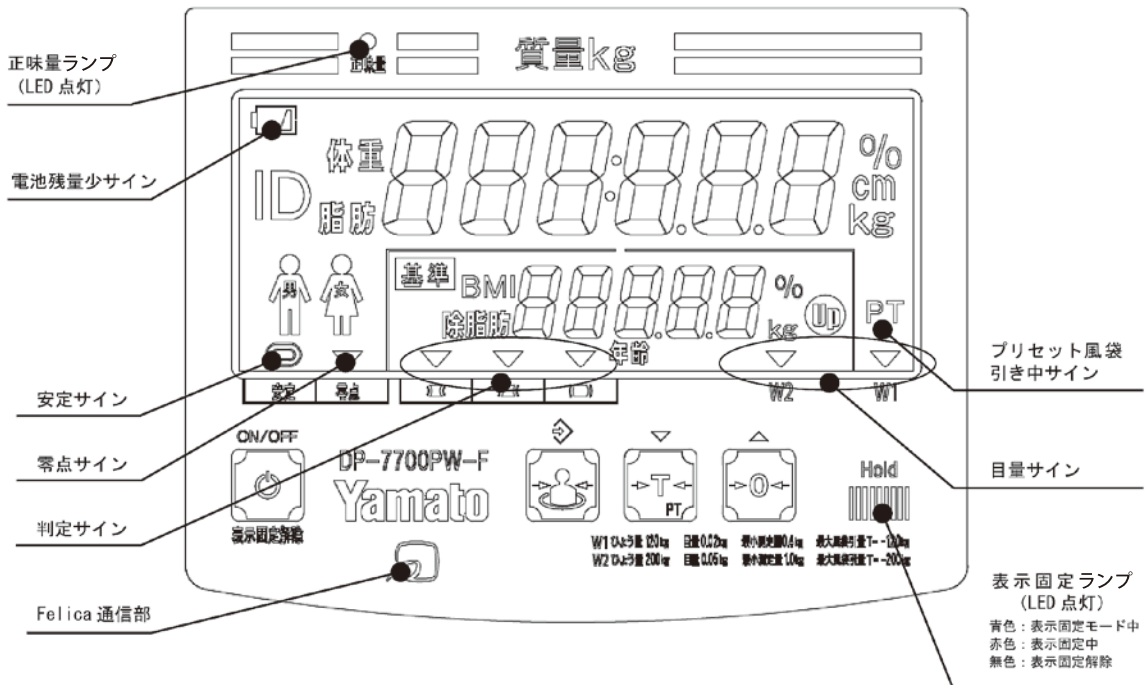
注1) 必ず専用のACアダプタを使用してください。
異なったものを使用されますと、故障の原因になります。

注2) 乾電池との併用はできませんので、必ずすべての乾電池を取り外してからご使用ください。







2-5 表示部及びキー部について


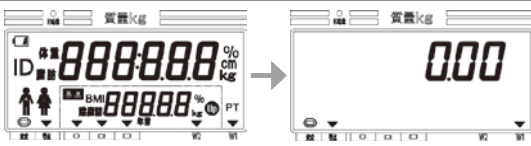








表示部



キー部















 <p>ON/OFF 表示固定解除</p>	<p>電源ON/OFFキー、表示固定解除キー</p> <p>電源オフ時は、押すと電源がオンします。 電源オン時は、押すと表示固定が解除されます。 電源をオフする場合は、電源がオフするまで押し続けます。</p>
	<p>健康管理キー</p> <p>0 kg表示中は、押すと健康管理モードまたは医療機器連携モードに入ります。 健康管理モードまたは医療機器連携モードでの測定後は、押すと脂肪変化量等を表示します。設定時には設定した値を保存し、次の画面に切り替わります。</p>
	<p>風袋キー</p> <p>0 kg表示中は、押すとプリセット風袋値が設定できます。 はかりに乗った状態では、押すとワンタッチ風袋引きが行われます。 設定時には値を-1します。</p>
	<p>零点リセットキー</p> <p>零点をリセットします。 設定時には値を+1します。</p>

3-1 体重のはかりかた







	操作説明	表示内容
①	 を押して電源をオンします。 全画面が点滅した後、0が表示されます。	
②	零点がずれている場合は、  を押します。 零点をリセットし、零点が表示されます。	 → 
③	はかりに乗ります。表示固定機能が有効の場合は、安定後に測定値が固定されます。表示固定された際、表示固定ランプが青色から赤色に変化します。	 → 
④	はかりから下ります。電源をオフする場合は  を押し続け、表示を消灯させます。	 → 

3-2 風袋引きのしかた／取り消しかた

(1) プリセット風袋引き（あらかじめ決まった質量を引きます）







	操作説明	表示内容
①	零点表示中に  を押します。設定画面が表示され、風袋引き量を設定することができます。	 → 
②	 と  で風袋引き量を入力します。 入力が完了したら、  を押します。	  : 数値を増やす  : 数値を減らす
③	正味量ランプが点灯し、あらかじめ風袋量を引いた状態で測定を行うことができます。プリセット風袋引き中は、正味量ランプとPTサインが点灯します。	 → 
④	プリセット風袋引きを取り消す場合は、はかりに何も載ってない状態で  を押しください。風袋引きが解除され、零点表示に戻ります。	 → 

(2) ワンタッチ風袋引き (はかりに直接載せた質量を引きます)







	操作説明	表示内容
①	はかりに乗る、もしくははかりの上に乳児カゴなどの風袋物を載せ、  を押します。正味量ランプが点灯し、はかり上の質量がすべて引かれた状態で測定を行うことができます。	 → 
②	ワンタッチ風袋引きを取り消す場合は、はかりに何も載ってない状態で  を押してください。風袋引きが解除され、零点表示に戻ります。	 → 

3-3 目量の切り替えかた

(1) ひょう量120kg・目量0.02kgでご使用される場合

	操作説明	表示内容
①	零点表示中に  を押しながら  を押します。画面に「d 0.02kg」と表示されます。	 → 
②	「d 0.02kg」と表示された後、零点表示に戻ります。その後は目量サイン“W1”が点灯し、ひょう量120kg・目量0.02kgのはかりとしてご使用いただけます。	 → 








(2) ひょう量200kg・目量0.05kgでご使用される場合

	操作説明	表示内容
①	零点表示中に  を押しながら  を押します。画面に「d 0.05kg」と表示されます。	 → 
②	「d 0.05kg」と表示された後、零点表示に戻ります。その後は目量サイン“W2”が点灯し、ひょう量200kg・目量0.05kgのはかりとしてご使用いただけます。	 → 

※電源オン時にどちらのタイプを使用するかは、ユーザパラメータ#02で設定することができます。詳しくは「4章 ユーザパラメータについて」をご覧ください。

No.	説明	設定値： 設定内容
2	電源オン時の目量	000： 20g (ひょう量120kg・目量0.02kg) 001： 50g (ひょう量200kg・目量0.05kg)



3-4 表示固定機能について

	操作説明	表示内容
①	表示固定機能は、測定値を固定する機能です。零点表示中に表示固定（Hold）ランプが青色に点灯すれば、表示固定機能が有効となります。	 
②	表示固定機能が有効状態ではかりに乗ると、安定後にブザー音とともに測定値が固定され、表示固定ランプが赤色に点灯します。	 
③	表示固定機能を解除にしたい場合は、  を押します。表示固定が解除され、測定値が常に変化するようになります。	 

※電源オン時にどちらのタイプを使用するかは、ユーザパラメータ#04で設定することができます。詳しくは「4章 ユーザパラメータについて」をご覧ください。

No.	説明	設定値： 設定内容
4	電源オン時の表示固定	000： 解除 001： 有効













3-5 電池交換のタイミングについて

	操作説明	表示内容
①	画面に電池残量少サインが点灯したら、電池交換のタイミングとなります。その場合は、速やかに電池交換を行ってください。電池交換については、「2-3. 電池のセット方法について」をご覧ください。	 

4-1 ユーザパラメータについて

DP-7700PW-F/FSでは、お客さまのご使用目的に応じて設定を変更することができます。下記のユーザパラメータ表をよくご覧いただき、必要に応じて設定を変更してください。

4-2 ユーザパラメータの設定のしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>零点表示中に  と  を同時に押します。</p> <p>ユーザパラメータ#01と、その設定値が表示されます。</p>	
②	<p>ユーザパラメータ設定時のキー操作は、以下の通りです。</p> <p>(パラメータ番号点滅時) (設定値点滅時)</p> <p> : パラメータの設定値を変更する (設定値点滅)  : 設定値を決定する (パラメータ番号点滅)</p> <p> : パラメータ番号を「+1」する  : 設定値を「+1」する</p> <p> : パラメータ番号を「-1」する  : 設定値を「-1」する</p>	
③	<p>設定値を変更した場合は、必ず  を押して次のパラメータへ進んでから、 を押し続けて電源をオフしてください。次のパラメータへ進まないと、設定値の変更は更新されません。</p>	

4-3 ユーザパラメータ表

番号	説明	設定値： 設定内容 (下線_は出荷時設定)
#01	計量モード選択	000 : 通常モード 001 : 健康管理モード 002 : 医療機器連携モード
#02	電源オン時の目量	000 : 20g (ひょう量120kg・目量0.02kg) 001 : 50g (ひょう量200kg・目量0.05kg)
#03	表示固定時のブザー	000 : 無し 001 : 有り
#04	電源オン時の表示固定	000 : 解除 001 : 有効










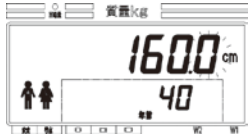




番号	説明	設定値： 設定内容（下線は出荷時設定）
#05	オートオフの設定（分）	000：オートオフしない 001：5分後にオートオフ 002：10分後にオートオフ <u>003：15分後にオートオフ</u> 004：30分後にオートオフ 005：60分後にオートオフ
#06	ジャーナルプリンタの使用 （オプション機能用パラメータ）	000：無し 001：ジャーナルプリンタを使用する
#07	BMIの表示と判定 ※通信内容にも反映されます	000：無し 001：表示のみ（判定は無し） <u>002：表示と判定</u>
#08	体脂肪率の判定	000：無し <u>001：有り</u>
#10	はかりID	<u>000</u> ～099：通信オプション使用時、電源オン時に表示
#11	CH1 通信のタイミング （オプション機能用パラメータ）	000： <u>オプション機能停止</u> 001：#12の条件で送信 002：連続送信 003：状態変化毎送信
#12	CH1 送信のタイミング （オプション機能用パラメータ）	000： <u>オプション機能停止</u> 001：安定後すぐに送信 002：はかりから下りた後に送信 003：健康管理キーの長押しで送信（手動送信） 004：※設定できません 005：※設定できません
#13	CH1 オプションの選択 （オプション機能用パラメータ）	000：Bluetooth™無線通信 001：ZBee無線通信 002：RS232CまたはUSB出力 003：USBメモリ 004：Bluetooth™無線モバイルプリンタ
#14	CH1 送信内容 （オプション機能用パラメータ） ※出荷時は <u>199</u>	001：ID番号（EN） 002：正味量（NW） 004：風袋量（TW） 008：総量（GW） 016：日付（DT） 032：時刻（DJ） 064：体脂肪量（FB）、体脂肪率（BP） 128：脂肪変化量（FC）
#15	CH1 通信速度 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>9600bps</u> 001：2400bps 002：4800bps 003：9600bps 004：19200bps 005：38400bps
#16	CH1 パリティ （オプション機能用パラメータ）	000：無し 001：奇数 002：偶数
#17	CH1 ストップビット長 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>1ビット</u> 001：2ビット
#18	CH1のCTSチェック （オプション機能用パラメータ）	000： <u>無し</u> 001：有り

番号	説明	設定値： 設定内容（下線は出荷時設定）
#19	CH2 オプションの選択	000：オプション機能停止 001：USB出力／#12の条件で送信 002：USB出力／連続送信 003：USB出力／状態変化毎送信 004：Felica
#20	CH2 送信内容 ※出荷時は <u>199</u>	001：ID番号（EN） 002：正味量（NW） 004：風袋量（TW） 008：総量（GW） 016：日付（DT） 032：時刻（DJ） 064：体脂肪量（FB）、体脂肪率（BP） 128：脂肪変化量（FC）
#21	CH2 通信速度 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>9600bps</u> 001：2400bps 002：4800bps 003：9600bps 004：19200bps 005：38400bps
#22	CH2 パリティ （オプション機能用パラメータ）	000：無し 001：奇数 002：偶数
#23	CH2 ストップビット長 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>1ビット</u> 001：2ビット
#24	送信確認のためのSEnd表示	000：SEnd表示無し <u>001</u> ～008：データ送信時に設定した秒分をSEnd表示
#25	充電電池の使用	000： <u>通常の乾電池を使用</u> 001：ニッケル水素充電電池を使用
#26	登録ID検索機能	000：無し 001：最終桁で登録IDを検索 <u>002：常に登録IDを検索</u>
#31	LED輝度	000： <u>低輝度</u> 001：中輝度 002：高輝度
#32	日付と時刻の印字	000：日付・時刻ともに印字無し 001：日付のみ印字（時刻印字は無し） 002：時刻のみ印字（日付印字は無し） 003：日付・時刻ともに印字有り
#34	プリンタの紙送り量 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>無し</u> 001～015：設定した行分を紙送り
#35	Bluetooth™無線プリンタの印字文字 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>漢字</u> 001：アルファベット
#37	ゼロ送信 （オプション機能用パラメータ）	000： <u>無し</u> 001：0kgを送信する
#38	測定結果のクリア	000： <u>はかりから下りた時点でクリア</u> 001：次の測定が開始された時点でクリア

5-1 健康管理モードについて




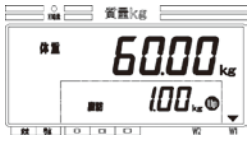

健康管理モードとは、ID番号を設定した上で身長、年齢、性別を入力することで、体重だけでなく、BMIさらには体重変化量から脂肪変化量を確認することができるモードです（健康管理モードの脂肪変化量は18歳以上のみ表示されます）。また、体重測定前に身長に応じた標準体重を確認することができ、17歳以下については身長別・性別の標準体重を確認することができます。健康管理モードは、学校やスポーツジム、介護施設等における健康管理に特に有効なモードですので、この健康管理モードを活用いただき、より一層の健康管理にお役立てください。

5-2 個人データを設定する／呼び出す

	操作説明	表示内容
①	あらかじめユーザパラメータ#01を「001」に設定してください。ユーザパラメータの設定については、「4-2. ユーザパラメータの設定のしかた」をご覧ください。	
②	健康管理モードは、表示固定機能が有効な場合のみ、ご使用いただけます。表示固定ランプが青色に点灯していることを確認した上、零点表示中に  を押してください。 まず、ID番号入力画面が表示されますので、ID番号を入力してください。入力が完了すれば  を押して身長入力画面に移ってください。 ————— 設定のしかた（すべて共通です） —————  : 数値を増やす  : 数値を減らす ※押し続けると数値の増減スピードが速くなります。  : 次の設定に進む  : 前の設定に戻る	
③	次に身長を入力してください。入力が完了すれば、または表示された値に変更がなければ  を押して年齢入力画面に移ってください。	
④	次に年齢を入力してください。入力が完了すれば、または表示された値に変更がなければ  を押して性別入力画面に移ってください。	
⑤	最後に性別を入力してください。入力が完了すれば、または変更がなければ  を押して体重測定画面に移ってください。	

※一度、設定値を入力すると、次回よりID番号を入力するだけで、今回入力した設定値が表示されます。

5-3 測定する

	操作説明	表示内容
①	個人データの設定が完了すれば零点が表示され、測定を行うことができます。 その際、サブ画面に標準体重が表示されます。	
②	はかりに乗ります。安定後、測定値が固定され、サブ画面にBMIとその判定結果が表示されます。	
③	過去に測定を行ったことがある場合は、BMI表示中に  を押すと脂肪変化量が表示されます。	
④	はかりから降りると、通常の零点表示に戻ります。	


5-4 BMIの判定表




低体重	普通体重	肥満
18.4以下	18.5 ~ 24.9	25.0以上

6-1 医療機器連携モードについて

医療機器連携モードとは、ID番号を設定した上で身長、年齢、性別、さらにはCTスキャンやDXA装置などの医療機器で測定した除脂肪量（脂肪以外の量）を入力することで、健康管理モードで表示された標準体重、BMI、脂肪変化量（17歳以下も表示されます）のほかに、あらたに体脂肪量と体脂肪率を確認することができるモードです。医療機器連携モードは、医療機関における肥満治療に特に有効なモードですので、この医療機器連携モードを活用いただき、より一層の健康管理にお役立てください。








6-2 個人データを設定する／呼び出す

	操作説明	表示内容
①	あらかじめユーザパラメータ#01を「002」に設定してください。ユーザパラメータの設定については、「4-2. ユーザパラメータの設定のしかた」をご覧ください。	
②	医療機器連携モードは、表示固定機能が有効な場合のみ、ご使用いただけます。表示固定ランプが青色に点灯していることを確認した上、零点表示中に  を押してください。 まず、ID番号入力画面が表示されますので、ID番号を入力してください。入力が完了すれば  を押して身長入力画面に移ってください。 ————— 設定のしかた（すべて共通です） —————  : 数値を増やす  : 数値を減らす ※押し続けると数値の増減スピードが速くなります。  : 次の設定に進む  : 前の設定に戻る	
③	次に身長を入力してください。入力が完了すれば、または表示された値に変更がなければ  を押して年齢入力画面に移ってください。	
④	次に年齢を入力してください。入力が完了すれば、または表示された値に変更がなければ  を押して性別入力画面に移ってください。	
⑤	次に性別を入力してください。入力が完了すれば、または変更がなければ  を押して除脂肪量入力画面に移ってください。	

	操作説明	表示内容
⑥	最後に医療機器で測定した除脂肪量を入力してください。入力が完了すれば、または変更がなければ  を押して体重測定画面に移ってください。 ※もし、実際の除脂肪量がわからない場合は、0.00kgのまま  を押してください。標準体重等より独自に算出された値が入力されます。	

※一度、設定値を入力すると、次回よりID番号を入力するだけで、今回入力した設定値が表示されます。

6-3 測定する

	操作説明	表示内容
①	個人データの設定が完了すれば零点が表示され、測定を行うことができます。 その際、サブ画面に標準体重が表示されます。	
②	はかりに乗ります。安定後、測定値が固定され、サブ画面にBMIとその判定結果が表示されます。	
③	過去に測定を行ったことがある場合は、BMI表示中に  を押すと脂肪変化量が表示されます。	
④	脂肪変化量表示中、もしくはBMI表示中に  を押すと、メイン画面に体脂肪量が、サブ画面に体脂肪率とその判定結果がそれぞれ表示されます。	
⑤	はかりから降りると、通常の零点表示に戻ります。	

6-4 体脂肪率の判定表

判定	普通体重	肥満
男性	19.9%以下	20%以上
女性14歳以下	24.9%以下	25%以上
女性15歳以上	29.9%以下	30%以上

7-1 Felica通信機能について

Felica通信機能とは、Felica通信機能が搭載された端末(スマートフォン等)にてお使いいただける機能で、専用アプリ「Yamato たいじゅう係」をダウンロードしていただくことで、測定結果を専用アプリに取り込むことができます。専用アプリは二次元コードまたはGoogle Play Developer Consoleの「すべてのアプリ」より無料でダウンロードすることができます。

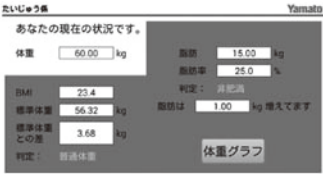
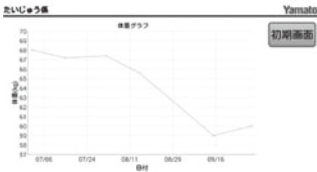
Felica通信機能をお使いいただくことで、はかりで個人データを入力する必要がなくなります。体重確定後に端末をIC通信マークにかざすだけで、測定結果をスマートフォンに取り込むことができます。また、過去4ヶ月分の体重変化をグラフで確認することができますので、より一層の健康管理にお役立ていただくことができます。

二次元コード



7-2 Felica通信機能の使いかた

	操作説明	表示内容
①	<p>あらかじめユーザパラメータ#19を「004」に設定してください(出荷時004)。ユーザパラメータの設定については、「4-2. ユーザパラメータの設定のしかた」をご覧ください。</p> <p>また、Felica通信機能は、健康管理モードまたは医療機器連携モードのみでご利用いただけます。同じく、ユーザパラメータ#01を「001」または「002」に設定してください(出荷時001)。</p>	
②	専用アプリ「たいじゅう係」を呼び出します。	
③	ID、身長、年齢、性別、着衣補正量(洋服の重さと端末を持ったままはかりに乗る場合は端末の重さ)を入力し、医療機器で測定した除脂肪量がわかる場合は、除脂肪量を入力してください。	
④	はかりに乗ります。体重確定後、測定値が固定されるとともに、サブ画面に [d] が表示されます。 [d] は測定値が記憶され、端末に測定結果を送信することが可能であることを表します。	
⑤	専用アプリの 通信開始 を押して、IC通信マークに端末をかざしてください。	

	操作説明	表示内容
⑥	測定結果が専用アプリに送信され、標準体重、BMI、脂肪変化量などを確認することができます。	
⑦	また、専用アプリの 体重グラフ を押すと、過去4ヶ月分の体重変化をグラフで確認することができます。	



8-1 オプションについて


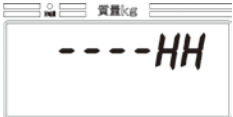
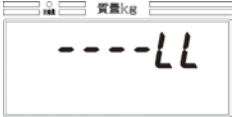







DP-7700PW-F/FSでは、下記オプションを用意しています。オプションに関するお問い合わせは、ご購入された販売店までお願いします。尚、ご購入後にオプションをご購入される場合、一度、はかりを返送していただき、修理検定を受けていただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。


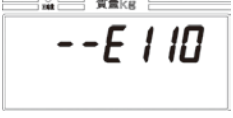
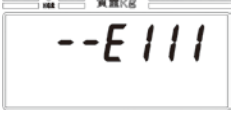
	オプション名	機能説明
①	無線通信ユニット (ZBee) (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
②	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	弊社指定の無線プリンタと接続し、計量データを印字することができます。
③	ジャーナルプリンタJPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のジャーナルプリンタ (はかりと一体型) と接続し、計量データを印字することができます。
④	USB入出力 (工場出荷オプション)	USB入出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。
⑤	RS232C入出力 (工場出荷オプション)	RS232C入出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンに取り込むことができます。
⑥	USBメモリ (工場出荷オプション)	USBメモリを介して、計量データをCSV形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
⑦	赤外線リモコン (工場出荷オプション)	専用の赤外線リモコンを使って、個人データの設定を簡単に行うことができます。


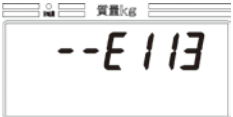
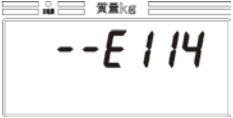





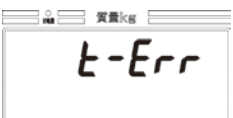
8-2 エラー表示について









下記のような表示が出たらエラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。下記以外の表示がでた場合や、下記方法でも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
質量計量不能 	質量が-5日量未満の場合に表示します。	零点リセットキーを押してください。また載台カバーを取り外した場合は、再度、載せてください。
質量計量不能 	質量が+6日量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。

表示内容	原因	対処方法
質量計量不能 	質量検出部分に異常があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
質量計量不能 	重い物を載せたまま電源をオンした場合に表示することがあります。	計量部に何も載せずに電源をオンしてください。
質量計量不能 	はかり本体と計量部カバーの隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。	物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が計量部カバーに触れていないことを確認してから零点リセットキーを押してください。
質量計量不能 	はかりの使用時、重たい計量物を載せて零点リセットキーを押した場合に表示することがあります。	零点リセットできる範囲を超えています。載せた計量物を取り除いて零点リセットキーを押してください。
質量計量不能 	計量部に何か載せたまま電源オンし、その後取り除いて零点リセットキーを押した場合に表示することがあります。	計量部に何も載せずに電源をオンしてください。
プリンタエラー 	プリンタのロール紙がセットされていないか、プリンタの蓋が開いている可能性があります。	ロール紙がセットされていることを確認し、プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。
通信時の異常 	通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。	通信媒体が起動していることを確認し、はかりを通信媒体に近づけて電源をオンしてください。このエラーを一時的に解除したい場合は、  を押し続けてください。電源をオフするまでエラーが解除され、計量が可能となります。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	

表示内容	原因	対処方法
スパン調整エラー 	スパン調整時に使用した分銅が質量値と異なっている可能性があります。	使用する分銅を確認し、再度、スパン調整を行ってください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
E2PROM書き込みエラー 	E2PROMへの書き込み内容に不正がある場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
E2PROM書き込みエラー 	E2PROMへの書き込みに制限がかかっている場合に表示します。	
Bluetooth™通信時の異常 	Bluetooth™通信ソフトまたは無線プリンタが起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。	
USB接続エラー 	USBが差し込まれていない場合、もしくはUSB回路に異常が発生した場合に表示します。	USBメモリが正常に差し込まれているか確認した上、電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。

表示内容	原因	対処方法
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタ充電時間の超過 	ジャーナルプリンタへの充電時間が10秒を超えた場合に表示します。	
時計機能エラー 	時計機能を備えたオプション基板に搭載の時計機能に異常が発生した場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	
プリンタエラー 	無線プリンタのバッテリー残量がなくなった場合に表示します。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
プリンタエラー 	無線プリンタからの応答がなかった場合に表示されます。	はかりと無線プリンタの電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタエラー 	無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。	プリンタの電源をオフし、時間を空けてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
設定値の異常 	健康管理モードまたは医療機器連携モードの設定中に異常な値が入力されています。	電源ON/OFFキーを押して、もう一度、設定をやり直してください。
USBメモリエラー 	USBメモリ未接続時に表示します。	 を押してエラーを解除し、USBメモリを挿入してください。
USBメモリエラー 	USBメモリの空き容量ありません。	 を押してエラーを解除し、USBメモリに書き込まれたデータをパソコンでバックアップするなどし、空き容量を増やしてください。
USBメモリエラー 	CSVファイルが読み取り専用設定されています。	USBメモリにデータを書き込むファイルがパソコンで“読み取り専用”に設定されています。  を押してエラーを解除し、“読み取り専用”を解除してください。
USBメモリエラー 	USBメモリへの書き出し時間が長すぎます。	 を押してエラーを解除し、再度計量をやり直してください。
USBメモリエラー 	USBメモリのメモリチェック中に計量した可能性があります。	 を押してエラーを解除し、再度計量をやり直してください。再度エラーが出る場合は、USBメモリを挿し直してください。

8-3 仕様書

■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名／型式 デジタル体重計／DP-7700PW-F（一体型）
 デジタル体重計／DP-7700PW-FS（セパレート型）
2. 計量方式 電気抵抗線式（デジタルロードセル）
3. 載台寸法 W354mm×D354mm×H102～122mm
4. ひょう量系列

□DP-7700PW-F 精度 1/6000または1/4000（複目量）

	ひょう量	目量	最小測定量	最大減算式風袋量
W 1	120kg	0.02kg	0.40kg	120kg
W 2	200kg	0.05kg	1.00kg	200kg

5. 表示部

表示管 液晶表示管（7セグメントタイプ）

数字サイズ メイン画面（最大6桁） : W14.5mm×H28mm
 サブ画面（最大5桁） : W9.5mm×H18mm

表示内容

(メイン画面)	零点サイン (▼)	: 零点中に点灯	
	安定サイン (◎)	: はかりが安定しているときに点灯	
	W1 W2サイン (▼)	: 目量切り替え時に選択した目量にて点灯	
	正味量ランプ (LED)	: 風袋引中に点灯	
	プリセット風袋引き中サイン (PT)	: プリセット風袋引き中に点灯	
	表示固定モードランプ (青色LED)	: 表示固定モード中に点灯	
	表示固定中ランプ (赤色LED)	: 表示固定中に点灯	
	電池残量少サイン	: 電池残量4.2V未満時に点灯	
	体重サイン	: 体重の表示・入力中に点灯	
	脂肪サイン	: 体脂肪量または体脂肪率の表示に点灯	
	IDサイン	: ID番号入力中に点灯	
	cmサイン	: 身長入力中に点灯	
	(サブ画面)	除脂肪サイン	: 除脂肪量入力中に点灯
		BMIサイン	: BMI表示中に点灯
年齢サイン		: 年齢入力中に点灯	
kgサイン		: 質量値または計算質量値表示中に点灯	
%サイン		: 体脂肪率の表示・入力中に点灯	
基準サイン		: 標準体重表示中に点灯	
低体重サイン (▼)		: BMIの判定が低体重時に点灯	
普通体重サイン (▼)		: BMIの判定が標準体重時に点灯	
肥満サイン (▼)		: BMIの判定が肥満時に点灯	
入力範囲		ID	: 000000～999999まで入力
	身長	: 90.0cm～200.0cmまで0.1cm単位で入力	
	年齢	: 5才～99才まで入力	
	性別	: 女性・男性を選択	
表示範囲	除脂肪量	: 0kg～100kgまで0.01kg単位で入力	
	体脂肪率	: 5%～50%まで0.1%単位で表示	
	体脂肪量	: 2.00kg～100kgまで0.05kg単位で表示	

6. 操作部



: ON / OFFキー (表示固定モードのオン・オフも併用)



: 健康管理モードキー / 設定キー



: 風袋キー (零点時はプリセット、それ以外はワンタッチ風袋引き) / ▲キー



: 零点 / ▼キー

7. 機能

- | | |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| (1) 零点リセット機能 | : 零点リセットを行います (ひょう量の±1.9%以内) |
| (2) 風袋引き機能 | : ワンタッチ風袋引き、プリセット風袋引きを行います |
| (3) 目量切替機能 | : 0.02kg単位 (120kgまで)、0.05kg単位 (200kgまで) を切り替えます |
| (4) 表示固定機能 | : 安定時に測定値を固定します |
| (5) オートオフ機能 | : 電池使用時に電源を自動的にオフします |
| (6) モード選択機能 | : 通常モード、健康管理モード、医療機器連携モードの3つより選択 |
| (7) 標準体重表示機能 | : 標準体重を表示します |
| (8) BMI表示機能 | : BMIを表示します |
| (9) 脂肪変化量表示機能 | : 前回からの脂肪変化量を表示します |
| (10) 体脂肪量表示機能 | : 体脂肪量を表示します |
| (11) 体脂肪率表示機能 | : 体脂肪率を表示します |
| (12) 肥満度判定機能 | : 低体重, 標準, 肥満の3段階で判定します |
| (13) Felica通信機能 | : 測定結果を専用アプリに取り込みます |

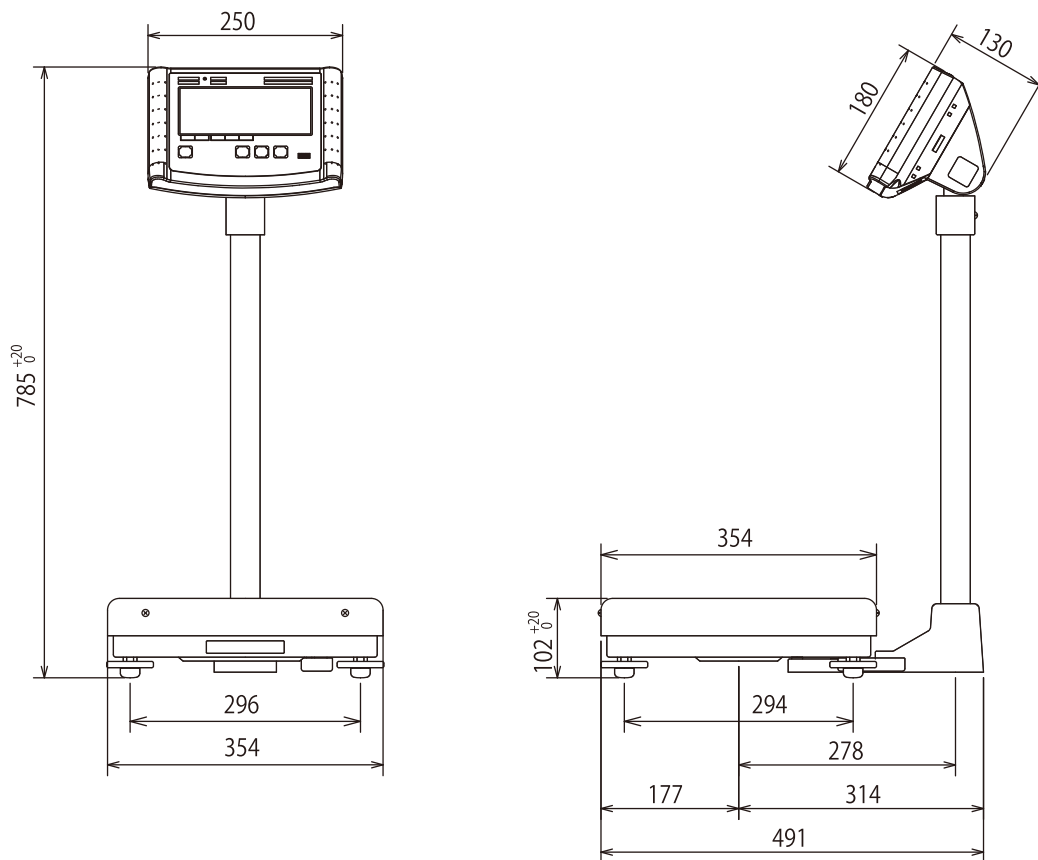
8. 外観

- | | |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 寸法 | : 【一体型】 354(W)×491(D)×785 ~ 805(H)mm
【セパレート型】 計量部: 354(W)×354(D)×102 ~ 122(H)mm
【セパレート型】 指示部: 250(W)×170(D)×226(H)mm (ケーブル3m) |
| (2) 自重 | : 約11kg (乾電池込み) |
| (3) 材質 | : 【指示計部】 樹脂製
【本体部】 鉄製 (載台マットはPET) |

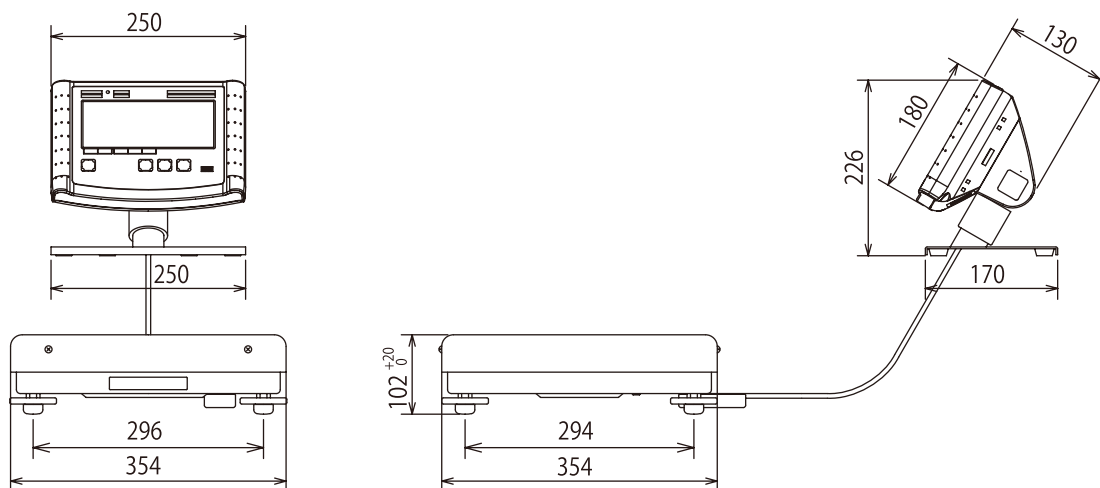
- | | |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9. 防塵・防水保護 | : IPX2準拠 |
| 10. 電源 | : 乾電池 (単一乾電池×4本 オプション) または専用ACアダプタ (付属) |
| 11. 消費電力 | : 0.15W (JPS-507接続時1.86Wなど接続オプションにより異なります) |
| 12. 適用法規 | : 日本国計量法新検則 (JIS B7611-2 2009) |
| 13. 使用条件 | |
| (1) 使用温度範囲 | : -10℃ ~ +40℃ |
| (2) 使用湿度範囲 | : 30% ~ 85% R.H. (結露無きこと) |
| 14. オプション | : Bluetooth™無線通信ユニット
: ZBee無線通信ユニット
: Bluetooth™無線プリンタ
: ジャーナルプリンタJPS-507
: USB入出力
: RS232C入出力
: USBメモリ
: 赤外線リモコン |

8-4 外観寸法図

(一体型)



(セパレート型)



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本 社 営 業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
千葉営業所	〒264-0025	千葉県若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	博多エイトビル1階	TEL.092-471-1921